

The Yamagata Chamber of Commerce & Industry

領収済
28. 4. 04
受付

2016

4

商工月報

Vol.722

山形商工会議所

- 平成28年度の会議所事業計画と収支予算
- 「会員の集い」「会員異業種交流会」を開催



舞子と城下町探険隊が案内
新・やまがた街なか回遊「霞城公園・東大手門」

へ 展 発 勢 県 交 換 見 意

県選出国會議員と県連

山形県商工会議所連合会（会長・清野伸昭会頭）と山形県選出国會議員との懇談会が3月17日、東京・永田町の衆議院第一議員会館で開かれ、県連の提言・要望書をベースに、地域創生に向けて意見を交換した。今年で5回目となる懇談会には、県内7会議所の会頭、副会頭と専務理事、6名の国会議員（うち1人は秘書代理）が出席した。

冒頭清野会長が「これまで県連として要望してきた『高速道路をはじめとする道路網の整備』は着実に前に進んでいるが、高速道路のミッシングリングの解消や、横軸路線の

整備促進という課題も多く残っている。また、地方の中小企業を取り巻く環境は依然として厳しい。さらなる理解と支援をお願いしたい」とある。



いさつ。さらに遠藤利明東京五輪・パラリンピック大臣に、県内各地で取り組んでいる「ホストタウン構想」実現への支援を要請した。

引き続き清野会頭が奥羽・羽越新幹線、東北自動車道村田JCT―仙台空港間最短ルート。佐藤淳司酒田会頭が地域高規格「新庄酒田道路」「石巻新庄道路」の整備促進を訴えた。早坂剛鶴岡会頭は、「庄内空港の利用者が今年1月に開港以来900万人を突破した。東京便の5便化と空港機能強化」を要望。吉野徹米沢会頭は、福島―米沢間に新たな鉄道トンネルの建設を強調した。

井上洋一郎新庄会頭は舟形町で発掘された国宝「縄文の女神」について、道の駅に併設するなど最上地域に里帰りさせてほしいと力説。加藤眞佐夫長井副会頭は6次産業化の新たな取り組みとして、糖尿病予防など健康面での効果が期待できる「菊芋」について紹介し産業化に向けた支援を求めた。佐野宏美天童副会頭は安全確保を前提に観光誘客のため長距離バスの利用拡大への支援を求めた。

提言・要望に国会議員からは、「酒田港へのクルーズ船の入港は、観光

地域活性化に向け、高速交通の整備などについて意見を交換する会議所会頭ら（左）と遠藤五輪相ら県選出国會議員



産業の発展につながる「五輪・パラリンピックにおける『ホスト・タウン構想』は地方参加の柱であり支援する。またサッカー競技の予選は仙台市に。野球が正式競技となった際は被災県での予選開催を検討している」縄文文化を活用した地域づくりが全国各地で行われている。「縄文の女神」のような歴史遺産を活かしたい」「重粒子線や有機EL、スパイバーといった産業資源を核とした地域づくりに取り組む」「菊芋」の取り組みは大変素晴らしい。ぜひ長井を中心にブランド化を進めていただきたい」といった発言があった。



1点1点丹念にチェックする審査員